

事業区分
その他サービス

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名		区立施設介護予防デイサービス支援				所管	福祉部 高齢福祉課	
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	平成 1 8 年度	[終了予定]	- 年度		
	根拠法令等	その他	〔法令等名〕					
	事業対象	区立高齢者在宅サービスセンターが実施する「介護予防通所介護」、「通所介護」の利用者及び施設職員						
	事業目的	利用者の生活機能低下の改善が図られる専門的ケアの提供を目的として、区立高齢者在宅サービスセンターが実施する介護予防デイサービスの介護予防の取り組みを支援する。						
	事業内容	状態の維持・改善可能性の高い、要支援1及び要支援2に該当する利用者を主な対象とし、生活機能の維持・向上に向けた総合的なプログラムを実施する。また、施設職員への研修をおこない、施設における口腔機能の知識を高める。 ①口腔機能向上サービスにおける歯科衛生士による専門的ケア業務 ②運動器の機能向上サービス(マシンによる筋力向上トレーニング等) ③施設職員を対象とした口腔機能向上サービスに関する研修会						
	委託の有無	一部委託	委託内容	通所介護・介護予防通所介護「口腔機能向上サービス」における専門的ケア業務委託				
補助金の有無	都							
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度	
	活動指標	歯科衛生士派遣回数	回	96	96	96	96	
		施設職員研修	回	1	1	1	1	
	成果指標	通所介護利用者数(加算算定者数)	人	12,000	16,860	18,665	11,041	
		介護予防通所介護利用者数(加算算定者数)	人	8,000	8,395	8,225	7,198	
	決算額	(単位：千円)			2,291	2,300	2,255	
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			1,250	1,278	680	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			2,204	2,204	2,208	
		(単位：千円) その他のコスト(扶助費・補助費など)			88	96	48	
		総経費			3,542	3,578	2,936	
財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
	(単位：千円) その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			1,050	1,053	1,027		
	一般財源(区負担額)			2,492	2,525	1,909		
前回評価から改善した事項	実績報告と研修の目的ごとに年に2度実施していた運営協議会を、会議の内容は充実させたまま、年に1回の開催とし、同日中に実績報告と研修をおこなうことで、経費の削減が可能となった。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	高齢者の身体機能や口腔機能の維持・向上の効果があり、在宅生活の継続を支援するための取組みとして必要である。					
	効率性	3	運営協議会の開催回数削減によりコストを削減し、効率的な事業運営に取り組んでいる。					
	手段の適切性	3	歯科医師会へ業務委託し歯科衛生士を派遣することで、専門的ケアと施設職員向けの研修が実施でき、専門性の高いサービスを提供する手段として適切である。また、トレーニングマシンの設置により、運動教室等が開催でき、高齢者の運動器機能の維持・向上に対し適切である。					
目的達成度	3	歯科衛生士による指導や助言により、施設職員の知識や技術が向上し、利用者の意識も高まるなど、生活機能の維持・改善に資する事業としての効果が高い。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
高齢者の身体機能や生活の質の維持・向上及び介護予防のため、今後も継続して事業を実施する必要がある。					維持			